

「食べ残しを減らそうやー」協力店をご利用ください。

岡山県内の飲食関係の8生活衛生同業組合では、地球環境を守るため、飲食店等から排出される食べ残しなどによる食品廃棄物の減量化を推進する事業を始めています。この事業では、食べ残しを減らす取組を実践する飲食店等を「食べ残しを減らそうやー」協力店として登録し、消費者にアピールして、この活動を広めていくとともに、食べ物を大切にする「モットイナイ」の意識啓発を図って行くこととしています。

登録店では次に示すステッカーと取組の内容を示す登録証を店内に掲示しています。

【登録店での取組例】

- ・小盛り、ハーフサイズやおかわりの設定など、利用者の要望に沿った量での提供
- ・宴会等で食べる時間を作ってもらおうよう幹事さんへの呼びかけなどの実施
- ・無駄のない食材の確保、食材の使いきりなど



協力店ステッカー

ステッカーの図案は、環境分野で初のノーベル平和賞を受賞したケニア人女性、ワンガリ・マータイさんが環境を守る世界共通語「MOTTAINAI」として広め環境を守るための運動を展開していますが、運動のロゴマーク（涙型）の中に質素儉約を旨とし、誠意と思いやりで短期間に財政改革をした郷土の山田方谷にあやかって食べ残し（食品残渣）を減らして環境への負荷を少なくする運動が広がることを願って作成しています。



「MOTTAINAI」運動のロゴ